

かわら版

県1JA構想について ～こんなJAを目指しています～

組織協議を踏まえた構想案づくりを実施中！

JAグループ愛媛では、令和6年4月から7月末の間を組織協議期間とし、すべてのJAで「県1JA構想（中間案）」に対する組合員との意見交換を実施しました。組合員の皆さんより頂戴したご意見に対する対応方向などをまとめさせていただきましたのでご報告します。

組織協議にて頂いた
ご意見総数は157件

この度の「県1JA構想・中間とりまとめ案」に対する組織協議では、各JAの組合員・役員の方々から、延べ157件のご意見・ご要望を頂きました。多数のご意見・ご要望をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

県1JA合併研究会（以下、研究会）では、組織協議結果を踏まえ、来たる12月に開催される第39回JA愛媛県大会で上程予定の「県1JA構想案」への意見反映を検討しています。

頂いたご意見は、内容を分析し、県1JA構想案の修正や、今後の更なる具体化（合併経営計画や各種主要施策の検討など）に活用させて頂きま

す。今回はご意見の多かった事項を中心に、頂いた意見の内容と意見に対する対応方向をご紹介します。

県1JA構想案の修正
を検討した主な意見

合併によりJAが良くなることは理解するが、それにより農家組合員がどう良くなるのか、メリットが分らない。

県1JA構想を実現し、県域規模で組織再編することで、真に必要なサービス・施設を将来に亘って維持し続けられることが組合員最大のメリットです。当該趣旨を踏まえて県1JAの意義（構想案）を見直しました。

加えて、各施策内容においては、組合員が得られる効果や価値が認識できるよう、組合員視点の文章・イメージを追加しました。

県1JAになると地域密着ではなくなるのではないかと。合併によつて、小さな地域は置き去りにされるのではないかと。

経営統合によつて本店機能が集約され、要

今後の具体化に向けて
活用する主な意見

メリットばかりでデメリットの記載が全くない。

各JAの置かれた事業環境や運営体制はJA毎は異なります。そのため、あるJAにはデメリットでも一方のJAからするとデメリットではない場合もあり、各JA毎にデメリットとして整理することは困難です。これまで研究会では、デメリットを「乗り越えるべき課題」と認識して、県1JA構想を検討してきました。

組合員の皆さんがデメリットとお感じになることがあれば、下記の意見募集フォームなどからご意見を是非お寄せください。

県下JAの財務状態は異なるが、合併の際にどうバランスを整えるのか。財務調整は行う予定なのか。財務調整については、今後研究会で調整手法

この他にも、

●営業指導の有料化を検討してはどうか。

●広域選果場への維持で経費が増加するが農家負担はどうなるのか。

●本県には全国有数の直売所があるが、合併したらどうしていくのか。

●確定申告前のパソコン教室は継続して欲しい。

●といった様々なご意見を頂きました。頂いたご意見は、今後の検討課題として十分に協議・検討をすすめて参ります。

令和7年度からは、県1JA構想の実現に向けて、合併促進協議会を立ち上げる予定です。合併促進協議会では、合併経営計画や各種主要施策の具体化を検討します。県1JAの姿がより明確・具体的になるので、引き続き組合員の皆さんに検討状況を共有していきます。これから組合員の皆さんの声を大切にしながら検討を進めて参りますので、ご理解・ご支援のほどお願いいたします。

員の再配置が可能になります。県域規模で経営資源（ヒト・モノ・カネ・情報）の集中・再配置によつて、組合員の営農や暮らしを支えていくために必要な取り組みを実現します。「県1JA」は、地域密着であり続けるため、小さな地域に寄り添いつけるための手段であり、当該内容を踏まえ、構想案を修正しました。

いきなり県1JAではなく、東予・中予・南予の3JA合併ではいけないのか？

組織整備研究会において（令和元～3年度）に段階的合併について検討を行った結果、中央会・連合会を含めた県域規模での経営資源の集中と再配置を実現し、環境変化への対応力を高めていくことが必要であり、「県1JA」の検討を進めるとの結論を得ました。検討経過や県1JAの意義を構想案に追加しました。

●中央会・連合会は県1JAとなった際に果たす必要なのか。機能移管のみで、廃止について言及していないが、どうなるのか。

●県1JAは、JAグループ愛媛の経営資源の集中と再配置により、最も効果的・効率的にJA事業を展開することを目的としており、そのためには中央会・連合会組織の機能再編が必要不可欠です。

●県1JA発足時点では必要最小限の機能移管とし、合併後も段階的に機能移管を実施することともに、他県の事例を参考に県域組織（中央会・連合会）の包括承継についても検討するよう、構想案に検討方向を追加しました。

●県1JAとなることで本当に肥料や農薬が安くなるのか。

●県1JAでは、県域のスケールメリットを最大限発揮し、農家の所得向上に向けて、県域規模で購買事業全体

県1JAにかかるご意見・ご要望はこちらまで!!

本年(R6年)12月に開催予定のJA愛媛県大会に向けて、県1JA構想を検討しています。よりよい構想づくりをすすめるため、組合員の皆さまからの率直なご意見・ご要望をお聞かせください。



組合員の皆さんから頂いたご意見を踏まえて見直した『県1JA構想案（組織協議案）』はこちらから確認できます♪

修正事項の一覧や組織協議で頂いたすべての意見も確認できますよ♪

